

資料④：平成 25 年度デマンドバス実証運行計画

目次

1.実証運行計画	1
2.調査計画	5
2-1.調査概要	5
2-2.各調査の概要	7
(1) 住民アンケート調査	7
(2) 主要施設ヒアリング調査	8
(3) 利用者アンケート調査	8
3.広報計画	9
3-1.広報の概要	9
3-2.チラシの配布・ポスター掲示箇所（案）	10
3-3.チラシ等のイメージ	12
(1) チラシ（観光客向け）	12
(2) チラシ（市民向け）	14
(3) ポスター	15
(4) HP	15

平成 25 年 11 月

南城市

1.実証運行計画

- 実証運行は、デマンド交通により“市内観光の移動手段”や、“地域住民の日常生活における最低限の移動手段”を確保するという持続的な交通体系づくりに向け、最適な運行体系を探るために実施します。
- 今年度は、無償で実証運行を行い、期間中の利用状況をもて、柔軟に車両の運用等の見直しを行いながら進めています。
- デマンドバス実証運行は平成 25 年 12 月 9 日より平成 26 年 3 月 31 日までの期間、観光客及び 65 才以上の市民（要登録）を対象に、行われます。
- 利用形態は、基本的には、ドア to ドア（自宅の玄関先～目的施設など）となります。

表-1.実証運行計画の概略

項目	内容
デマンドバスの運行範囲	久高島を除く南城市全域
利用対象	南城市を訪れる観光客及び 65 才以上の南城市民
利用料金	無料
運行形態	ドア to ドアを基本とする
実験期間	12/9～3/31
運行曜日	平日・休日の両方（12/31～1/3 の年末年始は除く）
運行時間帯	8～21 時
予約受付時間	上記に同じ
導入車両	10 人乗りのジャンボタクシー用車両（レンタカー）。計 5 台
利用方法	観光客は登録なしで、南城市民は登録制で、利用したい便の 1 時間前までに電話にて予約



図-1.実証運行に使用する車両

- デマンドバスの移動範囲は、久高島を除く南城市全域であり、市内であれば自由に移動できます。
- ただし、市外への移動はできないため、市外に出かける際は、馬天営業所などバスターミナルやバス停まで利用し、そこから路線バスで移動することになります。（南城市外から南城市内を移動する際も同様です）
- 久高島の島内はデマンドバスの運行は行いませんが、65才以上の方であれば久高島住民の方の登録も可能です。（安座真港からの利用になります）



図-2.デマンドバスの移動範囲

- 今回のデマンドバス実証運行は、準備期間が短く、また運行形態の見直し等を柔軟に行えるという利点を活かして、無償での運行としていますが、将来的には、継続的に運行していくため、有償での運行を予定しています。

表-2.実証運行における有償運行と無償運行のメリット・デメリット

項目	有償	無償
道路運送法での位置付け	<ul style="list-style-type: none"> ● 運行主体による申請手続きが必要 ● 市町村が運営する場合は、白ナンバーでの住民等を対象とした運行が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運行主体による申請手続きは不要 ● 市町村が運営する場合は、白ナンバーでの住民等を対象とした運行が可能
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 路線バス、タクシー利用者との公平性が担保され、既存の公共交通への影響が小さい。 ● 本格実施時の有償での需要を把握できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運輸局への申請が不要なため、実証実験の準備が短期間で済む。 ● 実験内容の変更を柔軟に行える。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 運輸局への申請が必要のため、実証実験の準備に期間を要する。 ● 実験内容の変更にあたっては、運輸局の許可が必要であり、実験内容を柔軟に変更できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 有償でのニーズがアンケートによる把握となる。 ● 路線バス、タクシー利用者が不利になり、既存の公共交通への影響が懸念される。

- 運行形態については、傾斜地が多いという南城市の地形条件、利用者の利便性を考慮しドア to ドアを基本に考えています。
- ただし、昨年度の調査結果では、観光客のニーズは回遊型が高くなっているため、現在、観光客の駐車場と想定している「がんじゅう駅・南城」を起点とした周遊ルートを設定しています。（観光客のデマンド交通の利用意向、立ち寄り箇所のニーズは資料③のP5 参照）



図-3.南城市の主な観光資源

2.調査計画

2-1.調査概要

- システムで把握される利用データの他、住民アンケート調査、主要施設ヒアリング調査、利用者アンケート調査により、デマンドバス実証運行の利用状況や、評価、要望等を把握します。

表-3.各調査の概要

調査名等	概要
システムデータの整理	<ul style="list-style-type: none">●システムで蓄積されるデータをもとに、時間帯別・曜日別の利用者数、地区別（行政区）の利用者数、施設別の利用者数、OD（出発地・目的地）等を整理
住民アンケート調査	<ul style="list-style-type: none">●昨年度、同様に民生委員を通じて、アンケートを実施●アンケートにより、デマンドバスの認知状況、利用状況（目的、移動先、時間帯、頻度等）、利用しての感想・評価、支払意思額、問題点、要望等を把握●配布サンプル数は、1,400を予定●2月の実施を予定
主要施設ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none">●デマンドバスでの移動先となる観光施設、医療機関、スーパー等にヒアリング調査を実施●ヒアリング調査により、デマンド交通による来訪者数の変化や、波及効果、施設側からの要望、問題点等を把握●3月の実施を予定
利用者アンケート調査	<ul style="list-style-type: none">●デマンドバス車内にアンケート票を留置配布、回収は、デマンド登録の窓口や、デマンドバス車内を想定●デマンドバスの利用状況や、評価、要望等を把握する簡単なアンケートを実施●実証運行期間中に実施、第2回会議の中間報告に活用

～ 参考 デマンド交通に求められる役割と評価の視点 ～

求められる役割	評価の視点	評価項目	備考
公共交通空白・不便地域における路線バスの補完	公共交通の利用が不便な地域・時間帯で利用されているか	<ul style="list-style-type: none"> ●デマンド交通の乗車・降車位置 ●デマンド交通の時間帯別の利用車数 	システムで把握
既存の路線バス等と一体となった公共交通ネットワークの形成	公共交通と連携した利用がなされているか	<ul style="list-style-type: none"> ●安座真港での乗り継ぎ利用者数 ●馬天運営所などバスターミナルでの乗り継ぎ利用者 	システムで把握
持続可能な公共交通ネットワークの形成	南城市の公共交通に対する財政負担は減少しているか	デマンド交通の運営コスト	
南城市への観光需要の喚起	南城市への観光客の立ち寄りが増加しているか	●主要観光施設の来訪者数	
	これまで南城市をあまり訪れることがない属性の方の来訪が増加している。	<ul style="list-style-type: none"> ●路線バスでの来訪者の割合 ●沖縄に初めて観光に来た方の割合 	アンケートで把握
	通過型観光から滞在型観光への展開が図れているか	●南城市内での立ち寄り観光施設数	アンケートで把握
		●宿泊者数	宿泊施設への聞き取りで把握
南城市訪問の満足度、再来訪意向は高まっているか	<ul style="list-style-type: none"> ●南城市観光の満足度 ●南城市への再来訪意向 	アンケートで把握	
南城市の活性化に向けた交通弱者の外出支援	交通弱者の外出機会は増加しているか	●外出頻度	アンケートで把握
	これまで移動手段がないために、できなかった活動が行えているか	<ul style="list-style-type: none"> ●外出先の変化 ●外出目的の変化 	アンケートで把握

2-2.各調査の概要

(1)住民アンケート調査

- 昨年度調査同様に、民生委員会を通じて調査を実施します。
- 調査では、デマンドバスの利用状況、評価、有償時の利用意向等を把握します。

表-4.市民アンケートの概要

項目	内容
調査対象	民生委員の訪問世帯
調査実施時期	平成 26 年 2 月
調査方法	民生委員による訪問配布、訪問回収
配布票数	1,400 票（住民委員 70 名×20 票）
把握項目	<ul style="list-style-type: none"> ●属性（性別・年齢・住所・免許の有無等） ●デマンドバスの認知・登録の有無 ●デマンドバスの利用状況（利用目的、移動先、利用頻度、利用時間帯等） ●デマンドバス導入後の変化（外出機会の増加、外出時間・曜日の変化、体調の改善等） ●デマンドバス利用の満足度 ●デマンドバス利用の感想・要望 ●有償時の利用意向（支払意志額、無償時と比べた利用頻度の変化）等

(2) 主要施設ヒアリング調査

- デマンドバスでの主な移動先と考えられる医療機関、スーパー、観光施設等を対象にヒアリング調査を行います。

表-4. 主要施設ヒアリング調査の概要

項目	内容
調査対象	南城市内の医療機関、スーパー、観光施設（具体の調査対象は、デマンドバスの利用状況をみて選定）
調査実施時期	平成 26 年 3 月
調査方法	調査員による聞き取り調査
対象施設	5～10 程度
把握項目	<ul style="list-style-type: none">●デマンドバス導入後の変化（施設利用者数の増加、休日の来訪者数の増加、夕方以降の来訪者数の増加、午後の受診の増加、高齢の観光客の増加 等）●デマンドバス導入の満足度●デマンドバスへの要望●デマンドバスへの費用負担の可能性 等

(3) 利用者アンケート調査

- 適宜、利用者の評価や要望等を把握し、運用の見直しに活用するため、簡単なアンケート調査票を、デマンドバスの車内で留置配布（希望者のみ受け取って記入）します。

表-5. 利用者アンケートの概要

項目	内容
調査対象	デマンドバス利用者
調査実施時期	実証運行期間中（平成 25 年 12 月 9 日～平成 26 年 3 月 31 日）
調査方法	希望者が車内で調査票を受け取り記入、車内やデマンドバス登録箇所で回収
把握項目	<ul style="list-style-type: none">●属性（性別・年齢・居住地）●利用目的と移動先●デマンドバスの満足度●自由意見

3. 広報計画

3-1. 広報の概要

- 観光客および市民にデマンドバス実証運行をPRするため、チラシ、ポスター、HPによる広報を行います。
- なお、市民向けのチラシは、区長を通じて、全世帯に配布しています。

表-6. 広報の概要

広報媒体	概要
チラシ（観光客向け）	<ul style="list-style-type: none">●おもて面に、実証運行の概要（デマンドバスの説明、対象、料金、申込先等）を掲載●うら面に南城市までのバスでのアクセス方法、レンタカーでのアクセス方法（がんじゅう駅の駐車場案内）、南城市のおもな観光地の紹介を掲載●3,000部作成●実験開始3日前の12/6（金）から実施
チラシ（市民向け）	<ul style="list-style-type: none">●おもて面は市民向けとほぼ同じ●うら面は、市民向けに、登録用紙、利用方法の詳細説明、Q&Aを掲載●17,000部作成（全世帯に配布）●11月から実施、民生委員を通じて登録手続きも開始
ポスター	<ul style="list-style-type: none">●チラシのおもて面とほぼ同じ●50部作成●実験開始3日前の12/6（金）から実施
HP	<ul style="list-style-type: none">●掲載情報は、チラシとほぼ同じ●観光客向け、市民向けのチラシをダウンロードできるように設定●12/1から実施

3-2.チラシの配布・ポスター掲示箇所(案)

- 観光客向けはアクセス手段を考慮して、市民向けは、デマンドバスの移動先となると考えられる施設を対象においてチラシの配布・ポスターの掲示を行います。

表-7.チラシの配布・ポスターの掲示箇所(案)

広報の対象		区分	具体的な実施箇所
観光客	公共交通 来訪者	観光案内所	那覇空港観光案内所、那覇市観光案内所
		モノレール駅	那覇空港駅、旭橋駅、県庁前駅、おもろまち駅、首里駅
	レンタカ ー来訪者	道の駅	道の駅豊崎、道の駅いとまん
		コンビニ	市内 331 号沿道のコンビニ
	共通	宿泊施設	ユインチホテル南城、那覇市内の主要ホテル（ロワジール、パシフィックホテル、ダイワロイネット、メルキュール、東横イン、アパホテル等）
		市内の観光案内施設・観光施設	がんじゅう駅・南城、南部観光総合案内センター、斎場御嶽、おきなわワールド・玉泉洞 等
その他		安座真港、久高港	
市民	市の施設	本庁舎、大里庁舎、佐敷出張所、知念出張所	
	医療機関	沖縄メディカル病院、みなみ野クリニック、南城津波古クリニック、平田内科医院、さしきクリニック、大里こどもクリニック、みなみ耳鼻咽喉科 等	
	スーパー	イオンタウン南城大里店、アトール、ザ・ビッグエクスプレス佐敷店、タウンプラザ佐敷店、丸大佐敷店、A コープ知念店、A コープ玉城店等	

※上記の広報実施箇所は現時点での案であり、費用や協力先の意向により実施の広報箇所は上記より少なく可能性がある。

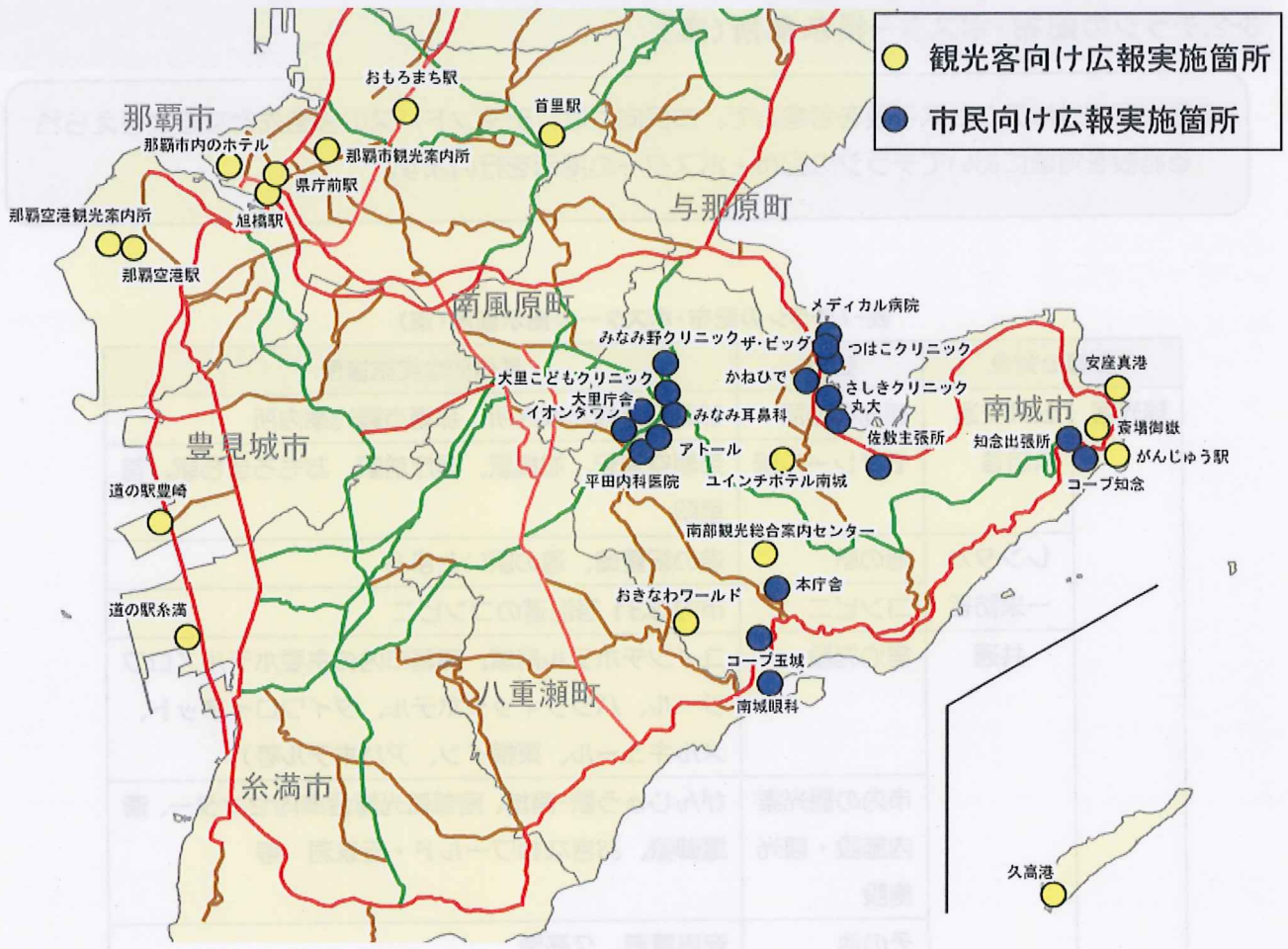


図-4 広報実施箇所(案)

3-3.チラシ等のイメージ

(1)チラシ(観光客向け)

- 観光客向けのチラシは、ホテル等でのチラシの配布のしやすさを考慮し、A4 両面カラーの4つ折りとします。
- おもて面に実証運行の概要、なか面に南城市の観光案内、うら面に南城市までのアクセス情報、申し込み先を掲載します。

南城市までのアクセス

■路線バスをご利用の場合(伊勢バスターミナル例)

- 伊勢バスターミナル→新開(560円)→馬天宮霊所(590円) **37 57**
- 伊勢バスターミナル→五福御堂入口(810円) **38**
- 伊勢バスターミナル→玉泉洞前(560円) **54 83**

観光客のみなさまへ!

南城市内デマンドバスのご案内

「おでかけなんじい」

に乗って南城市

を満喫しちゃう!!

ご利用
無料

南城市デマンドバス「おでかけなんじい」とは?

事前の電話予約に応じ、乗り合い小型バスが利用者が指定した場所まで迎えに行き、目的地までお送りします。
観光地巡り、お買い物などに、ぜひご利用下さい。

※南城市を訪れる観光客のみなさまが対象です。
※移動は「南城市内」に限ります。

ご利用方法

1 電話で予約

平日、00へ
行きたいので、
予約時間に
立ち合せて、
お迎えを
お願いします。

2 予約場所で乗車

お願いします!

3 目的地へ移動

お出かけ先まで

乗り合いで目的地まで移動します

お問合せ
お申込み

098-949-1235

受付時間 午前9時～午後9時 ※年末年始(12月31日～1月3日)を除く毎日

おでかけなんじい受付センター(公益社団法人南城市シルバー人材センター内)

「おでかけなんじい」実証運行期間

平成25年12月9日

平成26年3月31日

図-5 観光客用チラシ_おもて面(案)



※観光客向けの周遊ルートを設定する場合は、ルート紹介も掲載

図-6 観光客用チラシ_なか面(案)

(2)チラシ(市民向け)

- 市民向けのチラシは、A4 両面カラーの折りなしとします。
- おもて面に実証運行の概要、連絡先、うら面に登録用紙、利用方法、Q&A を掲載します。

南城市デマンドバス実証運行のお知らせ

おでかけ なんじいスタート!

会員大募集

南城市デマンドバス「おでかけなんじい」とは?

事前の電話予約に応じて、利用者の自宅まで乗り合い小型バスが迎えに行き、目的地までお送りします。
買い物、外食、通院などにご利用下さい。
移動は市内に限ります。

▼対象▼
南城市にお住いの
65歳以上の方
※1人で乗り降り出来る方

▼料金▼
無料 詳しくは裏面へ!

お問合せ お申込み 098-949-1235
(受付時間) 午前8時～午後9時 年末年始(12月31日～1月3日)を除く毎日
おでかけなんじい受付センター (公益社団法人南城市シルバー人材センター内)

「おでかけなんじい」実証運行期間
平成25年12月9日～平成26年3月31日
※12月6日から予約受け付け開始
ご利用には会員登録が必要です。

■会員登録 この用紙に直接ご記入し下記申し込み場所にご提出ください。

住所	南城市			
電話番号	() -			
利用者①	氏名(ふりがな)	生年月日	携帯電話	よく行く場所
	()	西暦()年 月 日(歳)	- -	
利用者②	氏名(ふりがな)	生年月日	携帯電話	よく行く場所
	()	西暦()年 月 日(歳)	- -	

【利用者登録できる方】 南城市に在住の523年(1949年)1月1日以前生まれの方(65歳以上)で、バスに1人で乗り降りできる方。

【申し込み受付場所】 南城市役所市民課窓口(南城市シルバー人材センター・政策課2階)(主催行会) 大里庁舎・佐敷出張所・知念出張所
※1世帯で3名以上の登録の場合はもう1枚この用紙をご利用ください。

利用方法

①電話で予約
おでかけなんじい専用ダイヤルへお電話ください。お電話で予約する際は、お電話の予約料金をお支払いください。

②必ず予約場所で乗車
予約したバスが自宅まで迎えに来ます。乗車の際は、お電話で予約した乗車料金をお支払いください。

③目的地へ移動
目的地までお送りします。お電話で予約した乗車料金をお支払いください。

南城市デマンドバス「おでかけなんじい」実証運行について
日常生活が不便な高齢者が多い時代となりました。本実証運行は日ご自分でお車を運転しない65歳以上の市民を対象に、小型バスが自宅まで迎えに行き、市内の目的地までお送りする「デマンドバス」と呼ばれる交通サービスを市内で初めて運行します。「おでかけなんじい」でこれまで以上に買い物、外出を求めている方、南城市が「おでかけなんじい」で日本一元気なまちになれるよう努めていきます。

Q:実証運行が終わったらどうなるの?
実証運行終了後は、利用者アンケートや利用実績により運行経路などを調整の上、「本運行」に移行予定です。
「本運行」時には1回の乗車あたり数百円程度の有償化を予定しています。

図-5 市民用チラシ

(3)ポスター

- ポスターは、市民向けチラシのおもて面をベースに、B2 カラーで作成します。

**南城市内デマンドバス「おでかけなんじい」
実証運行のお知らせ!**

ご利用無料

南城市デマンドバス「おでかけなんじい」とは?
事前の電話予約に応じて、利用者が指定した場所まで乗り合い小型バスが迎えに行き、目的地までお送りします。買い物、通院、観光地巡り、お買い物などに、ぜひご利用下さい。 ※移動は南城市内に限ります。

対象者

- ① 南城市にお住まいの**65歳以上の方**
※1人で乗り降りできる方 ※ご利用には会員登録が必要です(12月6日から予約受付開始)
- ② 南城市を訪れる**観光客のみ**なさま

ご利用方法

- ① 電話予約します。
バスに乗りたい日時と行き先を伝えます。
- ② 予約の時間に乗車場所にてお迎えにあがります。
- ③ 乗り合いで目的地まで移動します。



「おでかけなんじい」
イラストレーター 西野 真由



実証運行期間 平成25年12月9日(月) ▶ 平成26年3月31日(月)

**お問合せ
お申込み** **098-949-1235** イデニサンゴー!
受付時間 午前8時～午後9時 ※年末年始(12月31日～1月3日)を除く毎日

おでかけなんじい受付センター(公益社団法人南城市シルバー人材センター内)

図-8 ポスター(案)

(4)HP

- HP は、ポスターをベースに作成します。
- HP から観光客向け、市民向けチラシをダウンロードできるようにします。